

調査の概要

この調査報告書は、現在の早大生の全体像を浮き彫りにし、「読んで楽しく分かりやすい」かつ、「学生生活をサポートする大学の施策の基礎資料」となる調査報告書です。

従来2年に1度実施していた学生生活調査を、昨年度から毎年行うと同時に実施方法、質問項目、編集方法をリニューアルしました。今後は毎年10月頃になると、「今どきの早大生は、どんなことに興味があり、何に悩み、将来をどう考えているのだろうか？」などと皆さんに楽しみにしてもらえようようにしていきたいと考えています。

今年度も昨年度同様、教学支援システムを利用したWeb上でアンケートを下記のとおり実施しました。

ホームページにも報告書の内容(PDF形式)と併せて各質問の単純集計結果も掲載していますので、ご参照ください。【URL】<http://www.waseda.ac.jp/student/research/>

- 調査期間** 2002年5月20日(月)～6月9日(日)の3週間
- 調査方法** 調査対象者には、事前に大学から付与されたメールアドレス(Waseda-net・mnシステム)や教学支援システムの「お知らせ」の欄に通知し、**教学支援システム**を利用してアンケートを実施。
- 調査対象** 学部学生・大学院学生から**無作為抽出した10,000人**
- 調査内容** 以下の6章に構成された早大生の生活実態・意識調査。I～V章の回答方法は選択式、VI章は自由記述式になっており、VI章を除くすべての章に回答のあるデータを有効回答として集計。質問項目は巻末に掲載。
 - I. 教員・授業・勉強・研究について
 - II. 心身の健康、マナー・モラルについて
 - III. 課外活動について
 - IV. 将来の進路と学生時代に身につけるべき能力について
 - V. 大学生活について
 - VI. 大学のサービスについて

有効回答者数 2,326人(回答率23.3%)

回答者内訳

●所属箇所

	政治経済学部	法学部	第一文学部	第二文学部	教育学部	商学部	理工学部	社会科学部	人間科学部					
人数	175	217	265	257	179	148	243	160	177					
%	7.5	9.3	11.4	11.0	7.7	6.4	10.4	6.9	7.6					
	政治学研究科	経済学研究科	法学研究科	文学研究科	商学研究科	理工学研究科	教育学研究科	人間科学研究科	社会科学研究科	アジア太平洋研究科	国際情報通信研究科	日本語教育研究科	合計	
人数	25	26	57	45	24	196	31	22	18	25	29	7	2,326	
%	1.1	1.1	2.5	1.9	1.0	8.4	1.3	0.9	0.8	1.1	1.2	0.3	100.0	

●性別

	男性	女性	合計
人数	1,411	915	2,326
%	60.7	39.3	100.0

●学年

	1年	2年	3年	4年	5年以上	修士課程	博士課程	合計
人数	498	430	427	377	89	392	113	2,326
%	21.4	18.5	18.4	16.2	3.8	16.9	4.9	100.0

●文系・理系

	文系	理系	合計
人数	1,857	469	2,326
%	79.8	20.2	100.0

●住居の形態

	自宅学生	自宅外学生	合計
人数	1,256	1,070	2,326
%	54.0	46.0	100.0

●入試形態

	一般入試	推薦	付属校進学	合計
人数	1,880	376	70	2,326
%	80.8	16.2	3.0	100.0

●学生種類

	一般学生	社会人学生	留学生	合計
人数	2,224	80	22	2,326
%	95.6	3.4	0.9	100.0

●キャンパス別

	西早稲田	戸山	大久保	所沢	合計
人数	1,121	567	439	199	2,326
%	48.2	24.4	18.9	8.6	100.0

この報告書では、数値を小数点以下2桁で四捨五入して表示しているため、必ずしも合計が100.0%になるとは限らない。